

地域の多様な関係者の「共創」により地域交通の維持・活性化に取り組む実証プロジェクト等を支援します！

1. 共創モデル実証運行事業

※運行（次年度に運行する場合や既存運行を活用する場合を含む）を伴う実証事業が対象となります。
 運行の交通モード（鉄道・路線バス・デマンド交通・自家用有償旅客運送・タクシー・航路など）は問いません。

交通を地域のくらしと一体として捉え、地域の多様な関係者の「共創」(連携・協働)※によりその維持・活性化に取り組む実証事業

【補助対象事業者】 交通事業者等を含む複数の共創主体で構成される協議会や連携スキーム等
 (「共創プラットフォーム」)

※「官民共創」、「交通事業者間共創」、
 「他分野共創(交通と他分野の垣根を越えた連携)」

【補助対象経費】 ・事業実施のための基礎データ収集・分析、協議会開催に要する経費等
 ・事業実施にあたり必要となるシステム構築、車両購入・改造に要する経費
 ・実証事業に要する経費



<補助率> 地域の類型に応じて、メリハリをつけた支援を展開します！ (補助上限額：1億円)

A 中小都市、過疎地など 【人口10万人未満の自治体】	B 地方中心都市など 【人口10万人以上の自治体】	C 大都市など 【東京23区・三大都市圏の政令指定都市】
500万円以下は定額 500万円超部分は2/3	補助率 2/3	補助率 1/2

2. モビリティ人材育成事業

地域公共交通のリ・デザインを推進するため、モビリティ人材 (交通に関する知見・データ活用のノウハウ・コーディネートスキル等を有する人材) の育成に関する仕組みの構築や運営を行う事業

【補助対象事業者】 地域における交通やまちづくりに取り組む人材の育成を行う、都道府県・市町村・交通関係団体・まちづくり団体等の民間事業者・NPO法人等

【補助対象経費】 地域交通分野におけるモビリティ人材の育成に関する取組実施経費

【補助率・上限額】 定額 (上限3千万円)

上記1及び2の応募にあたっては、実施地域の自治体等から推薦を得ていることを要件とします。

※「日本版MaaS推進・支援事業」については、令和6年4月以降に別途公募します。

募集期間 (1次公募) 令和6年2月27日～4月5日16:00
 ※4月下旬以降、2次公募を予定

問合せ先 事務局 (パシフィックコンサルタンツ株式会社)
 各地方運輸局交通政策部交通企画課 等

応募方法の詳細・問合せ先は特設ウェブサイトへ！

採択審査のポイント等は「公募要領」をご確認ください。

【URL】 <https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/kyousou/>

地域交通 共創

検索

事業の基礎情報

実施主体	加茂市地域公共交通活性化協議会、加茂市環境課
事業実施地域	新潟県 加茂市
共創の類型	官民共創 ・ 交通事業者間共創 ・ 他分野共創
他分野共創の類型	こども・子育て
共創パートナー	加茂市、docomo新潟支社、電脳交通、エヌシーイー、加茂市こども未来課、加茂市教育委員会、加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム
運行形態	デマンド交通（かもんタクシー）、定時定路線（市町村自家用有償、かもんバス）
運行主体	市内タクシー会社（中越交通、葵タクシー、加茂タクシー）、加茂市

取組の概要

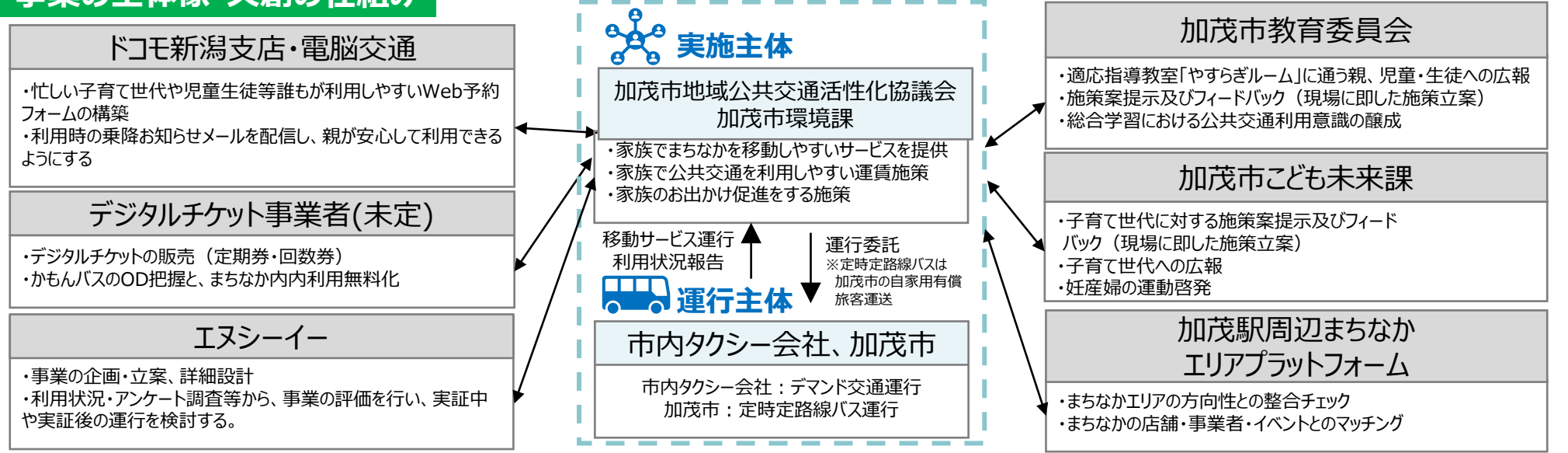
（現状の地域課題と事業目的）

- 課題①：子育て世代が安心して働き育児に専念できるよう、柔軟で利便性の高い移動手段の提供が求められている。
- 課題②：現在市内で運行するデマンド交通は、利用者の集中する時間帯（午前が多く、13時～16時までの利用者が少ない）や年代（高齢者や障がい者の割合が高い）が偏っており、効率化のため、幅広い時間帯・世代で利用促進する必要がある。
- 課題③：小中学校の再編や部活動の地域移行が進み、移動が難しくなる可能性があるため、早めに公共交通を移動の選択肢として認識してほしい。
- 目的：忙しい子育て世代や、児童・生徒等が簡単・便利・お得に利用することができる公共交通を整え、公共交通利用者層の拡大と利用者増を目的とする。

（事業の概要）

P4、5参照

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

（地域の関係者との連携・協働）

P4、5参照

（実証事業により見込まれる効果）

P4、5参照

不便解消事業

事業④かもんタクシーによるスクールバスの効率化

- ・かもんタクシーで通学を担うことにより、効率的な運行に
- ・将来的な小中学校再編も見据え、スクールバス効率化の1歩目として実施



- ・忙しいから送迎をかもんタクシーにお願いしたいけど電話は面倒、Webフォームも使いにくい
- ・子どもだけで予約するのも困難

凡例

問題等
事業



予約



塾・習いごと等

スクールバスで適応指導教室「やすらぎルーム」に通う児童・生徒の通学に時間がかかる

※複数方面から生徒が通っているためスクールバスの運行が非効率になっている

やすらぎルーム



スクールバス

事業①かもんタクシーWebフォームの改修

- ・親や子供を含め誰もが簡単に予約が可能なWebフォームに改善
- ・利用時の乗降お知らせメールを配信し、親が安心して利用できるようにする
- ・Webフォームの利用促進に向け使い方講座を実施

子どもだけでも公共交通に乗れるようになると送迎の負担が無くなるし、安心して送り出せる



- ・子どもを見ながら現金による支払いは手間に感じる
- ・定期券を販売所へ買いに行くのが大変

事業③子どもの公共交通利用意識の醸成

- ・子供への公共交通の普及に向けたおでかもちゃんグッズの作成・配布
- ・課外学習における公共交通利用意識の向上



事業②公共交通利用券のデジタル化

- ・かもんタクシー・バス共通の利用券を発行した上で、利用券をデジタル化
- ・定期券も発行し、生徒の移動利便性を向上

利用促進事業

家族でおでかけできる加茂山公園、加茂川、
商店街のつながりの強化が必要
※まちなかエリアの方向性にも3箇所をつなぐ仕掛けづくりが記載

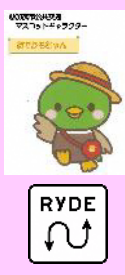
凡例

- 問題等
- 事業



事業⑦家族のお出かけ促進

- ・複数箇所周遊した場合
おでかもちゃんグッズプレゼント
- ・まちなかのお店、イベント、
美人の湯で使えるクーポン等と
交通券のセット販売



家族で公共交通を利用すると
運賃が高くなり、利用しにくい

事業⑤子ども・家族の利用促進のための運賃施策

- ・加茂市子育てパスポートや母子手帳提示
(デジタル認証も想定) による大人運賃割引
- ・親子利用の場合子ども運賃無料等
- ・公共交通利用を促し妊産婦の運動啓発に寄与



まちなかの加茂駅、商店街、加茂山公園等を
回りたいけど、子連れで歩くのは大変



事業⑥まちなかエスカレーター

- ・まちなかのかもんバス停留所間の移動を無料化
- ・デジタル乗車券でODを把握し、まちなか無料化判定orまちなかで乗降
したい人には専用の整理券を発行
- ・公共交通利用を促し妊産婦の運動啓発に寄与



0 250 500 m

0 1 2 km